

①パブリックコメント（結果）

計画へ反映していない内容については、ご意見へのコメントを記載しています。

No	意見者 年代	該当資料	意見 ※原文のまま掲載しています	市の考え	計画への反映
1	18歳以上	計画書	所得の違いで学力、健康に差が出ることは問題であるが、保護者からその差が生まれているように思うので、学力差が出ないようにそれぞれの校区で学習場所を設置できるようにすると、子どもだけで通いやすくなるので良いのではないかな。	計画書32ページ「重点施策2すべての子どもや若者の未来を保障できる環境づくり」に記載したとおり、すべての子どもが教育や医療にアクセスできる環境の充実が今後重要であると考えており、前向きに検討していきたいと考えております。現在樺原市では「かしはら校外塾」の形で、退職校園長会の協力を得て毎週土曜日に市内2カ所（中央公民館、シルクの杜）で小学生～高校生が通える無料の学びの場を開設しています。ご意見は今後の施策推進の参考とさせていただきます。	なし
2	18歳以上	計画書	①全ての子どもが平等に教育を受けれる環境が大切だと思います。色んな家庭環境や金銭面で十分な教育が受けられない家庭もあるので、外部教育費用の補助やサポートがあると助かります。 ②また将来何になりたいか、どんな仕事があるのか理解して勉強への意欲に繋げるために職業体験など定期開催して頂けると幸いです	計画書32ページ「重点施策2すべての子どもや若者の未来を保障できる環境づくり」に記載したとおり、すべての子どもが教育や医療にアクセスできる環境の充実が今後重要となるため、ご意見は今後の施策推進の参考とさせていただきます。 また、職業体験については、計画書36ページ「第4章（5）各施策の方向性と該当する取り組み、施策テーマ②3社会で活躍できる人づくり、No22ALTの派遣、職業体験の機会提供」に記載していますが、今後も、働くことの意義や喜び、望ましい勤労観、職業観を育む体験ができる学習の機会を提供していきたいと考えています。	なし
3	18歳以上	計画書	125頁に「小中学校教育」の中に性教育があります。 性教育に「早すぎる」はありません。未就園児に向けての性教育の本は多数あります。 幼稚園・保育園でも年齢に応じた教育を、性教育に力を入れている助産師さんに相談して実践してください。 残念ながら幼児期から家庭内で性暴力を受ける子どもはいます。 自分が何をされているかわからなくても、家庭以外で教えてもらうことにより「自分が家でされていることは、人権を侵害されている」と気が付けるようになってほしいです。 気が付かないと、相談も出来ません。	ご指摘の通り、就学前の児童に対する性教育の取り組みは、子どもの権利を守るための取り組みとして重要なものであると認識しています。 計画書第4章の「重点施策」において、就学前児童を対象とした性教育に関する取り組みを進めていく旨について追記させていただきます。	● P31
4	18歳以上	計画書	未就学児に関する内容がほとんどで、小学生への質の高い教育についてはほとんど触れられていませんでした。出生率を上げるために直接的に影響が出づらいうからかもしれませんが、小学校教育改善にも力を入れていただきたいです。（施設の老朽化対策も含む）。そこに力を入れることで、こどもが卒業後も誇ることのできる街になるのではないのでしょうか。 子供を取り巻く環境を直視してくださるよう、お願い申し上げます。	本計画は、こどもや若者の成長を支えるための取組について主に取り扱う計画であり、具体的な教育内容については本市教育大綱において取り扱うものとしています。	なし
5	18歳以上	計画書	子どもや子育てに関する環境を色々考えてくださりありがとうございます。できれば大阪のように、私立高校無償化をご検討頂けると幸いです。大阪府民は無償、奈良県民は有料だと不公平感があります。	計画書32ページ「重点施策2すべての子どもや若者の未来を保障できる環境づくり」にも記載していますが、経済状況に関わらず、教育にアクセスできる環境を整えることは、子どもや若者の将来を保証する重要な取り組みであると認識しています。 高校教育については県の管轄となるため、県の担当部署にも意見として報告させていただきます。その他に市として取り組めることがあるか、今後検討していきたいと考えています。	なし

6	18歳以上	計画書	(2) これまでの取り組みの評価と課題 として主な取り組みが記載されていますが、具体的な数値がある方がわかりやすいと思います。 例えば【放課後の子どもの居場所づくり】で放課後児童クラブのニーズが高いことを受け、余裕教室など既存施設を活用した拡充を進めました とありますが、実際に“余裕教室（〇個）、既存施設（〇個）を放課後児童クラブとして利用をし始めました”などの取り組みの結果の数値も入れてほしいです（数値化が可能な取り組みであれば）。	ご指摘の通り、数値として示すことができる成果については、数値も追記する方向で修正いたします。	● P18 P20
7	18歳以上	計画書	子どもが自分らしく過ごせる居場所の提供における取り組みの中に！放課後児童クラブの充実、放課後児童クラブの運営補助”、とありますが、共働き世帯が多い時代、未就園児のみならず学童期においても放課後児童クラブの待機児童がいる事実があるので、この取り組みは今後具体的に進めて欲しいです。 また、保育園は早朝から預かってもらえるものの、小学生になると早朝預かりは出来ないの、親の働き方に影響を与えている場合が多々あるかと思います。小学生の朝の居場所の提供についても検討頂きたいです。 また、“児童館における日常の居場所の提供”とありますが、橿原市にある児童館は、飛騨と大久保にしかないのが残念です。児童館が近くにある場合は良いですが、遠い場所にある子どもたちは利用できないのが現状だと思います。もっと、地域のニーズに対応した児童館のような居場所の提供をお願いしたいです。	放課後児童クラブについては、ご指摘の通り共働き世帯の増加によって需要が増えることが予想されるため、計画書36ページ「第3章（5）基本目標1施策テーマ②4子どもが自分らしく過ごせる居場所の提供」にも記載しているとおり、引き続き提供体制の拡充に努めてまいります。 小学生の朝の居場所や児童館の拡充については、今後の施策検討の参考とさせていただきます。	なし
8	18歳以上	計画書	「児童虐待への対応の強化」の部分において、橿原市では昨年、虐待による悲しい事件が起きてしまった中で、検証チームも設置され、今後の課題等が見つかったことと思います。こちらに記載されているのは、通り一遍の取り組みに感じられます。もう少し具体的な取り組みを記載した方がよいのではないのでしょうか。	本計画はこどもに関する施策の方向性を定めるもので、具体的な取組については個別事業や計画で取り扱うものとしています。「第三者検証チームの提言に対する対応」に基づき取り組みを進めていきます。 参考）市ホームページ https://www.city.kashihara.nara.jp/soshiki/1037/gyomu/jidoug yakutai/16094.html	なし
9	18歳以上	計画書	基本目標2 家庭を支える取り組みの推進 施策テーマ②子育て期の支援 とありますが、地域子育て支援の取り組みにおいて、就学前の子どもは「こども広場」や「子育て支援センター」が利用できたり、一時預かりも利用できますが、小学生以上の子供達にとっての支援が少ないと思います。 ファミリーサポート事業もありますが、一時預かりと比べて利用者数が極端に少ない（70、71ページの結果より）のは、ファミリーサポート事業が利用しにくい現状があるかと思います。 ファミリーサポート事業以外にも、未就学児だけでなく小学生も対象とした一時預かり事業についても検討して頂きたいです。（例えば、こども広場における一時預かり対象年齢の拡大など） また、土日でも利用できる「こども広場」のような場所が、小学生になっても利用できると、兄弟のうち、一人が小学生、一人が未就学児のいる家庭にとっては貴重な場所になると思います。	一時預かり事業については、国が定める要綱に基づいて利用可能年齢などが設定されており、就学児童は利用対象にはあてはまりません。ただし、放課後児童クラブに関するご意見でもあげていただいたとおり、共働き世帯の増加によって、就学児童を預けたいというニーズが高まっていることも認識しております。 計画書32ページ「第3章（4）重点施策2すべての子どもや若者の未来を保証できる環境づくり」に記載している通り、今後放課後の子どもの居場所づくりについて検討していく予定です。ご意見はその際の参考として承ります。	なし
10	18歳以上	計画書	③放課後児童クラブの確保方策の部分で、『国が示す「新・放課後子ども総合プラン」及び「放課後児童対策パッケージ」は令和6年度をもって終了します』とありますが、「新・放課後子ども総合プラン」は終了になるものの、放課後児童対策の一層の強化を図るため、こども家庭庁と文部科学省において、パッケージは終了することなく「放課後児童対策パッケージ2025」としてとりまとめられているのではないのでしょうか？	ご指摘の「放課後児童対策パッケージ2025」は、本計画のパブリックコメント開始後に発出されたものです。パブリックコメント終了後の計画案には、最新のパッケージを踏まえた放課後児童対策について反映させていただきます。	● P64

11	18歳以上	計画書	(4) 重点施策 「重点施策1：子どもや若者の主体性を尊重する環境づくり」ですが、就学前からの非認知能力の取り組みについてご検討をお願いします	非認知能力とは、自己肯定感ややり抜く力、創造性や共感性など、テストの点数や偏差値などでは示すことのできない、人生を切り開いていくために必要な能力であると認識しています。このような能力は、親や養育者などの関わり、遊びや社会的な経験などを通じ育まれます。 非認知能力を高めるためには、子ども自身のチャレンジの後押しや主体性を大切にする意識を大人が持つことも大切だとされています。 計画書31ページ「(4) 重点施策1：自尊感情の醸成と主体性の育成」でも、子どもの主体性を尊重し、育んでいく方向性を示していますが、大人への周知啓発だけでなく、子ども自身が非認知能力を育むことのできる機会の提供について追記させていただきます。	● P31
12	18歳以上	わかりやすい版	「取り組みその1」 「自分で考え、進んで行く気持ち」とあります。 上記のような行動は、衣食住環境が揃っていることが前提で、中でも「食」は重要です。 橿原市では食育を推進していると小学校(長女7歳)のお便りでも目にしたことがあるのですが ①給食が無い幼稚園(3歳次女は来年4月から通園予定)での業者のお弁当は、どうして野菜が少ないのでしょうか。 無農薬野菜や有機野菜を積極的に取り入れることは、人間のみならず周囲の環境にも良い影響があるはずです。 添加物の多い食品は手軽で経済的です。しかし、身体のことを考えた時、将来の病気のリスクも大きいです。 無農薬野菜や有機野菜は手間も費用もかかりますが、長い目で見れば、健やかな心は健やかな身体から生まれるので ②食育を推進して農業にも注力していただきたいです。	幼稚園のお弁当給食に関しては、家庭弁当を基本としていましたが、家庭のライフスタイルや各種事情により業者からの弁当購入も選択できるようにしました。 園を通じた保護者と業者との間での注文に際し、各園で大きな差が生じないようにしています。また、保護者のご意見については、その都度業者の方に伝えていきます。 食育に関しては年齢を問わず、市民の各ライフステージに応じた食育を推進するため、「第2次橿原市食育推進計画」に基づき、様々な部署が連携して活動を行っております。引き続き活動を推進して参ります。 (参考： https://www.city.kashihara.nara.jp/soshiki/1046/gyomu/2/4/952.html)」	なし
13	18歳以上	わかりやすい版	「子どもや若者に人口が減りつつあります」 「子どもや若者が減ったら大変ですね」ということを伝えたいのでしょうか。 「少なくなってしまう」という表現は、減少へのマイナスイメージですね。 減ったら何が大変なのでしょう。 減少に歯止めをかけることばかりに目を向けるのではなく、人口が少ない中でも幸福度が高い市民を増やすことを考えてはどうですか。 同じページに「子どもの思いを守る必要があります」とありますが、妊娠・出産に対して良くないイメージを持っている子どもや若者もいると思います。 人口減少ばかりを声高に叫ぶと、戦時中の「産めよ増やせよ」を遠回しに言っているように感じます。 人口減少の何が問題か、何が原因で橿原市の人口が減るのかを説明し、人口が減少しても市政を運営できるようにするためのビジョンを示してこそ、政権ではないでしょうか。	ご指摘の通り、市民の幸福度を高めることは、市政運営において重要な視点です。一方で、福祉やインフラなど、生活に欠かせない社会基盤が充実していることも幸福の要素と考えています。その社会基盤を維持するためには働き手や財源の確保が必要となります。人口が減少し、現役世代が減ることにより、働き手不足や税収減少などにもつながり、様々なサービス低下にもつながります。そのようなことにならないためにも人口減少に歯止めをかける取り組みが重要になると認識しています。 本市の人口減少については、若い世代の市外流出や出生数の低下が要因と考えています。本計画は、特に子どもや若者、保護者を市全体で支える方針や取り組みを定めており、計画の推進を通じて、対象となる方々の幸福度向上を図るとともに、子育て世帯や若者の転入促進、出生数の増加につなげることも目的の一つとしています。	なし
14	18歳以上	わかりやすい版	財政の中長期的な維持が最も重要なので、財政支出をとまなう政策はすべきでない、または極めて慎重であるべき。	政策の実施にあたっては、最小の経費で最大の効果を上げられるよう意識しながら、健全な財政運営を引き続き進めてまいります。	なし
15	18歳以上	わかりやすい版	「ワーク・ライフ・バランスをかなえる」ありますが、かなえるという文言よりは、「実現」の方が良いかと思います。また、今後必要となる取組の部分で「ワーク・ライフ・バランスをかなえるために、市内の会社へ情報を提供する」とありますが、何の情報を提供するのかを記載した方が良いかと思います。	該当箇所の表現については、可能な限りやわらかい表現を用いて市民の皆様にお伝えしたいという考えのもとで、「かなえる」という表現を採用しています。 なお、市内の会社への情報提供については、国や県が実施する制度の情報を提供することが主になると考えていますので、わかりやすい版9ページの該当箇所にその旨追記いたします。	● P9

16	18歳以上	わかりやすい版	現在、意見を集めているため仕方ないですが取り組みが大きすぎて具体的ではないことから達成が難しいように思いました。意識づくりだけでは変わらないと思います。子供計画案の方も同様です。 お金がないから将来に不安があり結婚しない選択や子供を産まない選択になっていると思います。子育て支援を充実することで子育て世代の市民が増え、市内での働き手が増えるため檀原市のためになると思います。 具体的な改善として以下のことを検討しました。 ・オムツの無償化→現金では別のことに使用される可能性もあるため ・現場の保育士に意見をしっかり聞き、保育士の資格がなくてもできる仕事を他の人に割り振り保育士の負担を減らす。（例えば、保護者のクレームを聞く窓口を作るなど。学校の場合ですが、天理市が実施しています。） これから保育所を探す身としては、自宅の近くで保育所からの友達と同じ小学校であるとして子供にとって良いのではないかと考えているので、希望する保育所に入らせたいと思っています。 ・子供の遊び場の提供（夏は40度と外遊びができないため、遊べる施設があると子供の健康のために良いと思います。ボール遊びの場所と体を動かす場所は別であると安全と思われます。） ・老人ホームと保育所の一体化（高齢者と子供が関わることで刺激になり、高齢者やその家族が子供のことを子供は高齢者のことを考え労わる意識づくりができるのではないかと思います。但し、事故や感染のリスクが高く人員区確保が難しいと思いますが） 別件ですが治安維持のために外国人移民にはしっかりとした日本のルールの教育が必要であり、出来ないのであれば入れるべきではないです。とくに外国人の生活保護は不要です。外国人の生活保護を始めると市が終わります。 多面的な意見になりましたが読んでいただきありがとうございます。	本計画はこどもに関する施策の方向性を定めるもので、具体的な取組については個別事業や計画で取り扱うものとしています。 結婚や出産を選択する理由については様々だとは思いますが、経済的負担の軽減や仕事との両立支援など、子育てに対する不安を解消する取組と並行して、家族を持つことや子どもを産み育てることに希望を持てるような意識づくりも重要になると認識しており、支援の提供と周知啓発の双方を一層推進したいと考えています。特に計画書31～34ページ「第4章（4）重点施策」では、「様々な機会に平等にアクセスできる環境の充実」や「人との出会いや成長に喜びや楽しさを実感できる環境づくり」について記載しており、今後重点的に取り組んでいきたいと考えています。 また、ご提案いただいた取組についても、今後の子育て支援を検討する際の参考とさせていただきます。 生活保護に関しては、生活保護法第1条により、外国人の方の適用対象となりませんが、厚生労働省（旧厚生省）から通知された「生活に困窮する外国人に対する生活保護の措置について」に基づき、実施しております。	なし
17	18歳以上	わかりやすい版	取組の紹介を基本目標に沿って、年代別で記載されていますが、取組の紹介なのに「ヤングケアラー相談窓口」や「校外塾」というのが気になります。本来であれば「ヤングケアラー相談窓口の設置」というようにすべきではないでしょうか。また、「安定した保育園・幼稚園運営など」とありますが、これは、保育園や幼稚園側の取組（例えば、保育園等に対する補助金など）と感ずるのですが、その解釈で合っていますか？もし、子どもや保護者側から見た”子どもを支える取組”としてのものであれば、もっとわかりやすい文言の方が良いかと思います。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘の通り、「設置」や「運営」など、取組の方向性がわかるような表現を追記いたします。	● P10 P11
18	18歳以上	こども版	こどもまんなか社会 ナビゲーター もっちー についてキャラクターを設定するという点は良いと思いますが、デザインが書いてあまり可愛らしさが感じられません。 こども版ということで、こども目線で作られているかと思いますが、子どもたちが「面白いキャラクターだ！」と思うような、笑顔で可愛らしさのあるキャラクターの方が良いかと思います。	ご指摘のとおり、可愛らしさはあまり感じられないかもしれません。こども、特に文字が多い文章等に抵抗感をもつことが多い小学生男子に読んでもらえるように、可愛さで目を引くというよりは、シュールさで目を引くようなキャラクター設定にしています。ご理解ください。	なし